

令和7年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第5】 矢上 弘幸 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 大雨災害について	① 8月8日の市内の浸水被害状況と、避難所に避難された人数について伺います。 ② 避難場所への備蓄食等の提供の流れについて伺います。 ③ 床上・床下浸水の被害を受けた方の支援策について伺います。 ④ 旧市役所大隅支所付近は浸水被害がひどかったが、ここは浸水被害が度々起こっている。今後の対応策について伺います。 ⑤ 通行止めについて、市民への周知はどのように行ったか伺います。	市長
2 市長の公約について	① 公約のふるさと納税30億円の具体案について伺います。 ② 子供たちが帰ってきたくなるまちへの具体案について伺います。 ③ 新規就農者の年齢上限を撤廃の具体案について伺います。	市長

令和7年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第6】 今鶴 治信 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 危機管理について	① 8月8日の豪雨による市内の浸水被害状況について伺います。 ② これまでも大雨による浸水被害があったが、どのような対策が行われたのか伺います。 ③ 災害時の給水対策について伺います。	市長
2 市長の所信表明について	① 30億円のふるさと納税を目指しての新たな取組みについて伺います。 ② 人口減少対策（雇用の創出・子育て支援）について伺います。 ③ 外国人技能実習生のサポート窓口の一本化について伺います。	市長

令和7年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第7】 岩水 豊 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 市長所信表明について	① 健全財政に向けての取組みの「ふるさと納税」30億円の目標実現について伺う。 ② 産業振興の新規就業・起業者・後継者支援強化策の、市単独支援の年齢・所得制限の撤廃と、外国人実習生・就労者のサポート窓口の一本化政策について伺う。 ③ 雇用の創出として、企業誘致の推進について伺う。 (工業団地確保等)	市長
2 8月7日からの大雨について	① 曾於市管内の県道・県管理河川の災害状況について伺う。 ② 前川の氾濫による旧大隅支所周辺の浸水状況について伺う。 ③ 前川の改修と浸水対策について伺う。	市長

令和7年第3回 曾於市議会定例会

一般質問通告一覧表

質問者	【通告第8】 瀬戸口 恵理 議員	
質問事項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1 災害福祉について	8月23日に行われた第21回曾於市社会福祉大会では「災害から考える支え合う地域づくり」をテーマに、シンポジウムが開催された。 今回の豪雨では、特に高齢者、障がい者、子どもなどの要配慮者への支援が心配されたが、シンポジウムのまとめでも「日頃からのかかわりや支え合い」が緊急時にも大きな力と安心に繋がるとあり、今後の災害福祉を考えるきっかけとしたいため見解を伺いたい。 ① 災害発生時に大きな役割を担う社会福祉協議会との連携を強めるために、本市が行っていることは。 ② 大規模災害時には協議の上で社会福祉協議会に災害ボランティアセンターが設置されるが、今回の霧島市・始良市のように、いざという時にはサイボウズ災害支援チームのようなIT活用の支援や連携がなされるのか。 ③ 誰かの支えがないと避難所に行けない方への対応は。 ④ 本市では主に防災ラジオで災害時の情報を伝えているが、聴覚障がい者や高齢で耳の遠い方へのお知らせはどうしているのか。 ⑤ 同様に耳の不自由な方が高齢のひとり暮らしの場合、外部と連絡が取れるツールはあるか。 ⑥ 避難所における女性や子ども特有の問題について、配慮していることはあるか。 ⑦ 学校に児童・生徒がいる時間帯に災害が発生した場合の対応は。	市長 教育長

2 手話の普及について	① 鹿児島県内で先駆けて手話言語条例を制定した本市だが、実際には手話の普及が進んでいないように思える。その原因はどこにあると考えるか。 ② 本市に手話通訳士や手話通訳者はどれくらいいるか。通訳が必要な場合は近隣の自治体から来ていただいているようだが、今後の対策は。 ③ 手話の普及には教育面も不可欠だが、学校や市民向けにどのような取組を行っているか。 ④ 本市の手話関連の事業は、手話奉仕員養成講習会がメインだが、今後、手話の普及のために取り組む予定の事業はあるか。	市長 教育長
3 教育環境について	今年の夏は暑さが厳しく、熱中症警戒アラートが頻発し、プールや体育館で授業ができない日が続いた学校もある。 ① 本市の小中学校で普段から利用されている教室には、全てクーラーが整備されているか。 ② 学校をはじめとする市所有の体育館施設では、全体に風が行き渡るような大型扇風機やクーラーの設置やその検討がされているか。 ③ 一部開始された学校プール授業の民間委託について、今後の予定は。 ④ 今年の夏休みも教育委員会主催で「こども議会」が開催され、各学校の代表として参加した児童・生徒から本物の議員さながらの素晴らしい提言が行われた。こども未来課でも「こどもの意見でまちづくり」という取組を始めている。主権者教育の面からも、児童・生徒自身が主体性を持って、自分たちの環境についての意見を意思決定機関に伝えられる機会を増やす取組はできないか。	市長 教育長